

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 31 日 (2007.5.31)

【公開番号】特開 2005-318113 (P2005-318113A)
 【公開日】平成 17 年 11 月 10 日 (2005.11.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-044
 【出願番号】特願 2004-131896 (P2004-131896)
 【国際特許分類】

H 0 4 L 27/36 (2006.01)

H 0 4 B 1/04 (2006.01)

H 0 4 L 27/20 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 27/00 F

H 0 4 B 1/04 J

H 0 4 L 27/20 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 4 月 5 日 (2007.4.5)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 8
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 8】

本発明のデジタル変調装置は、同相成分および直交成分データ (I d 2、Q d 2) を直交変調して所定出力周波数 (f s a m p) で出力する。デジタル変調装置は、第 1 フィルタ (1 2)、第 2 フィルタ (1 3)、第 1 補間部 (1 4)、第 3 フィルタ (2 2)、第 4 フィルタ (2 3)、第 2 補間部 (2 4)、および直交変調部 (3 1) を備える。第 1 フィルタは、同相成分データのシンボル周波数 (f s y m) を整数倍 (n 倍) した第 1 サンプル周波数 (f s y m n) で、その同相成分データを帯域制限する。第 2 フィルタは、第 1 サンプル周波数を整数倍 (m 倍) した第 2 サンプル周波数 (f o v e r) で、第 1 フィルタから出力されたデータ (I d 3) をオーバサンプリングする。第 1 補間部は、第 2 フィルタから出力されたデータ (I d 4) を、所定出力周波数にデータを補間する。第 3 フィルタは、直交成分データのシンボル周波数を整数倍した第 1 サンプル周波数で、その直交成分データを帯域制限する。第 4 フィルタは、第 1 サンプル周波数を整数倍した第 2 サンプル周波数で、第 3 フィルタから出力されたデータ (Q d 3) をオーバサンプリングする。第 2 補間部は、第 4 フィルタから出力されたデータ (Q d 4) を、所定出力周波数にデータを補間する。直交変調部は、第 1 補間部および第 2 補間部から出力されるデータ (I d 5、Q d 5) をデジタル直交変調して出力する (d o u t)。